取扱説明書

日立浅深両用ポンプ用　**標準ジェット**

HITACHI
Inspire the Next

J15-6W形・J25-6W形・J40-6W形・J75-6W形

このたびは標準ジェットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お買い上げの部品は、「日立浅深両用ポンプ」と組み合わせて使用していただくものです。

●据え付けは専門工事が必要です。
販売店・工事店へ依頼し、お客様自身では行わないでください。

●この説明書は、ポンプ本体に付属している取扱説明書とともに大切に保存してください。

部品の名称と使いかた

ジェット・逆止弁

浅井戸用フロントパッキン

3/4ソケット
(J15-6Wのみ)

ストレーナー
吸込管の先端に接続します。

押しばね
吸上高さが3mより浅いとき、または押込揚程のときは、逆止弁の中に入れます。

据え付け前の確認

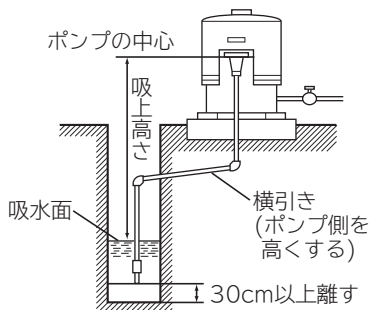
■「ポンプ」と組み合わせる「標準ジェット」の型式の確認

●ポンプを正常にお使いいただくために、下表の組み合わせになっているかお確かめください。

使用できる吸上高さ ─ 浅井戸配管の場合：押込揚程2m～吸上高さ6m
　　　　　　　　　 └ 深井戸配管の場合：吸上高さ6m～12m

ポンプ出力	150W	250W	400W	600W	750W
ポンプ型式	CT-P	CT-P、CT-K	CT-P、C-P	CT-P	CT-K、C-K
標準ジェット型式	J15-6W	J25-6W	J40-6W	J40-6W	J75-6W

■吸上高さの確認

●吸上高さを測定してください。
●6mより浅いときは、浅井戸配管を行ってください。
●6m～12mのときは、深井戸配管を行ってください。

ご注意
吸上高さが12mより深い場合は、別売りの深井戸専用ジェットを使用してください。

■井戸径の確認

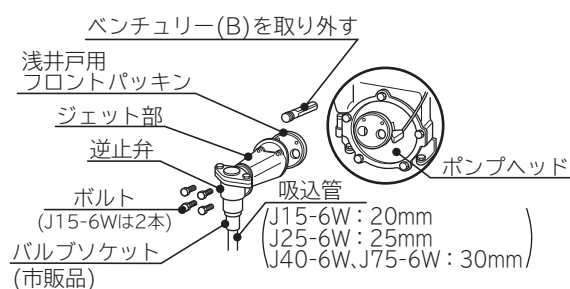
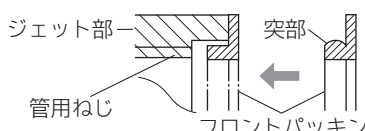
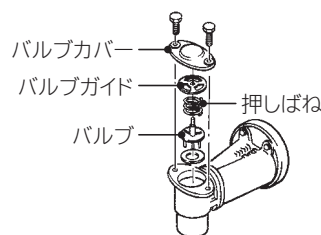
●深井戸配管のときはジェット部を井戸の中に入れるため、井戸径が制限されます。
・15-6Wは75mm以上です。
・J25-6W・J40-6W・J75-6Wは100mm以上です。

ご注意
井戸が細いときは、別売りの深井戸用シングルジェットを使用してください。

配管工事について

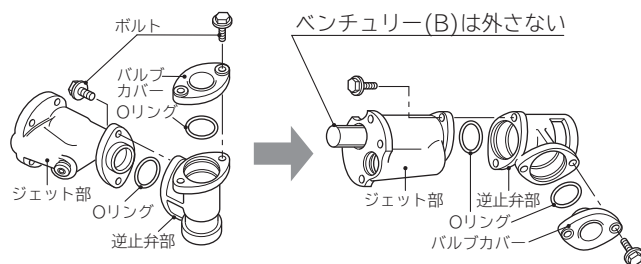
標準ジェットに取り付けるバルブソケット(市販品)には、シールテープを強めに(10巻程度)巻いてください。

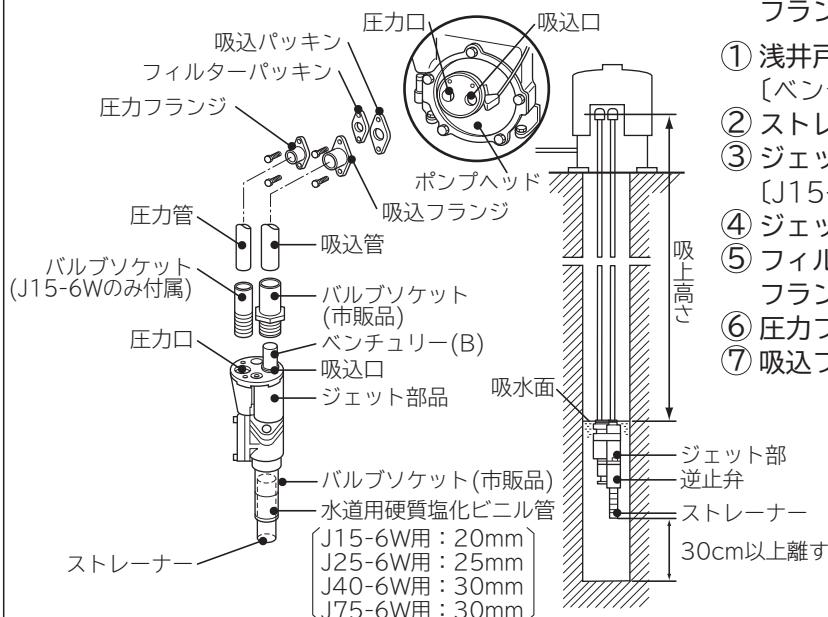
●浅井戸配管

① ベンチュリー(B)を取り外してください。
② ジェット部をポンプヘッドに取り付けてください。
③ 吸込管の先端にストレーナーを接続してください。
④ 逆止弁のバルブボデーにバルブソケット(市販品)をねじ込み、吸込管を接続してください。

ご注意
水封性・作業性向上のためフロントパッキンの突部をジェット部に圧入後、作業を行ってください。
(J25-6W、J40-6W、J75-6Wに適用)

吸上高さが3mより浅いとき、または押込揚程のときは、逆止弁に押しばね(付属品)を入れてください。
●逆止弁のはたらきを安定させます。

吸上高さが3mより深いときは、押しばねを入れないでください。

●深井戸配管のとき

部品の組み替え

ジェット部品は次の手順で「深井戸用」に組み替えます。

①「バルブカバー」を外します。
②「ジェット部」と「逆止弁部」を外します。
③ ①で外した個所に、②「ジェット部」をボルトで取り付けます。
④「バルブカバー」を「逆止弁部」にボルトで取り付けます。

配管工事

フランジセット(ポンプ本体に付属)を使用します。

① 浅井戸用フロントパッキンを取り外してください。〔ベンチュリー(B)は外さないでください〕
② ストレーナーを接続してください。
③ ジェット部の圧力口に圧力管を接続してください。〔J15-6Wは付属の3/4ソケットを使用してください〕
④ ジェット部の吸込口に吸込管を接続してください。
⑤ フィルターパッキンおよび吸込パッキンとともに圧力フランジと吸込フランジを取り付けてください。
⑥ 圧力フランジに圧力管を接続してください。
⑦ 吸込フランジに吸込管を接続してください。

吸込管径および圧力管径は、次のとおりです。

型　　式	J15-6W	J25-6W、J75-6W J40-6W
吸込管径	25mm	30mm
圧力管径	20mm	25mm

運転について

●浅井戸配管のとき

① ホッパーキャップを外し、ポンプヘッド内に呼び水をしてください。
② 吐出側の水栓を1か所開いてください。
③ 電源を入れてポンプが異常なく運転するかどうか確認してください。
④ 運転開始後、数分間で揚水します。
⑤ 揚水後、水栓を開閉し、ポンプの起動・停止の状態や漏水個所がないかどうか確認してください。

●深井戸配管のとき

(CT-P150Wは浅井戸配管と同じに行ってください。数秒間で揚水します)

① ホッパーキャップを外し、吸込管、圧力管、ポンプヘッド内に呼び水をしてください。
② 吐出側のすべての水栓を開いて、呼び水口に圧力計を取り付けてください。
③ コントロールバルブの調整ねじを、ねじ部がすべて隠れる程度までねじ込んでください。
④ 電源を入れてポンプが異常なく運転するかどうか確認してください。
⑤ 運転開始後、数分間で揚水します。
⑥ 調整ねじをゆるめ、圧力を下表の値を目安に音が静かになる位置に調整してください。
⑦ すべての水栓を閉じてください。
⑧ ポンプの停止後、水栓を開閉してポンプの起動・停止の状態や漏水個所がないかどうか確認してください。

ポンプ出力	250W	400W	600W	750W
コントロールバルブ 調整圧力	90kPa～ 120kPa	120kPa	180kPa	230kPa

※井戸水位の低下などで揚水量が減少した場合は、コントロールバルブ調整圧力を高めに設定してください。

圧力計
コントロールバルブ
調整ねじ

この製品は日本国内用です。海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12